

海事FAX短信

VOL. 451 2023. 1.30

日本海事広報協会 事業第三部

TEL 03-3552-5034

FAX 03-3553-6580



Twitter @kaijipr フォローお願いします！

国民の祝日「海の日」は、海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日です。

月1～2回海事関係のイベントや海事関係資料をマスコミや海事関係団体の皆様にご紹介しています。

海のイベント情報

企画展「また会いましょうー横浜郵船ビル写真展」

日本郵船歴史博物館は、令和5年2月4日（土）から、企画展「また会いましょうー横浜郵船ビル写真展」を開催します。横浜郵船ビルの大規模な改修工事に伴い、日本郵船歴史博物館は2023（令和5）年3月31日を以て、当面の間休館することになりました。本展は、休館前最後の展示として、横浜郵船ビルの現在の姿を中心に、建物内部を写真で紹介します。

【開催期間】令和5年2月4日（土）～3月31日（金）まで

【開館時間】10：00～17：00（入館は16：30まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）、臨時休館日

【入館料】一般・大学生：400円/シニア（65歳以上）・中学生・高校生：250円/小学生以下：無料

【お問合せ】日本郵船歴史博物館 TEL:045-211-1923



「威風堂々ー野上隼夫が描く海洋画ー船の科学館コレクションによる」

フェルケール博物館は、令和5年2月26日（日）まで、「威風堂々ー野上隼夫が描く海洋画ー船の科学館コレクションによる」を開催しています。本展は、2021（令和3）年に野上隼夫氏から船の科学館へ一括して寄贈された作品を紹介しています。

【開催期間】令和5年2月26日（日）まで

【開館時間】9：30～16：30

【休館日】月曜日（祝祭日・振替休日の場合は開館）

【入館料】大人：400円/中高生：300円/小学生：200円

【お問合せ】フェルケール博物館 TEL：054-352-8060 FAX：054-352-9095



企画展「鹿児島、渚の『・・・』」

鹿児島県立博物館は、令和5年2月26日（日）まで、企画展「鹿児島、渚の『・・・』」を開催しています。全国第3位の長い海岸線「渚」を持つ鹿児島県には、砂浜や干潟、サンゴ礁など様々な渚があります。本展では、渚に適応した植物や動物、人間の暮らしなどをとおして、鹿児島の渚の自然や多様性を紹介しています。

【開催期間】令和5年2月26日（日）まで

【開館時間】9：00～17：00（入館は16：30まで）

【休館日】2月6日（月）、7日（火）、13日（月）、20日（月）、21日（火）

【会場】本館1階企画展示室

【入館料】無料

【お問合せ】鹿児島県立博物館 TEL:099-223-6050 FAX:099-223-6080



※イベントは中止になる可能性がありますので、参加の際は各施設にお問合せ下さい。

機関誌と海事資料の紹介

UNABARA 2022-2023. 12-1 No. 666 <特集>2022 年を振り返る“青い海から人々の毎日を支え、豊かな未来をひらきます” 商船三井 コミュニケーション企画チーム 03-3587-7665	海洋 2023 JAN. No. 925 日本丸・海王丸建造の契機となった霧島丸遭難の慰霊碑周辺整備活動に参加して 海洋会 03-3262-8632
全船協 会報 151 号 2023 年 1 月 新春号 巻頭言 新大島丸進水式 第 4 代「大島丸」の建造報告 全日本船舶職員協会 03-3230-2651	よこはま港 No. 152 2023. 1 進化する横浜港に、最新鋭の物流拠点「新本牧ふ頭」 藤木会長と神奈川大学生が「横浜港を語る」 横浜港振興協会 045-671-7241

日本海事広報協会からのお知らせ

2023 ミス日本「海の日」に稲川 ^{いながわ} 夏希 ^{なつ き}さんが選出されました！応援よろしくお願いいたします！

令和 5 年 1 月 23 日（月）、京王プラザホテルにて第 55 回ミス日本コンテスト 2023（主催：一般社団法人ミス日本協会、後援：スポーツニッポン新聞社）が開催され、2023 ミス日本「海の日」として、稲川夏希さん（21 歳、東京都出身、大学生）が選出されました。

ミス日本「海の日」は、国民の祝日「海の日」制定を機に設けられたもので、四面を海に囲まれた日本にとって大切な海の恵みへの感謝、海洋への理解と関心を深める役割を担い、7 月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の重要性の周知広報、海の安全啓発活動を行っています。

稲川さんは、「父や兄が小型船舶一級免許を持っていて、家族でボートやヨットに乗って海を楽しんでいます。ボートに乗って海風を感じるのとはとても晴れやかで、私にとって海は穏やかで安らぎを感じる場所です。今回、ミス日本「海の日」を受賞することができ、大変光栄に感じています。

海上保安庁の方やミス日本の諸先輩のお話を聞く機会があり、海は楽しいだけでなく、いろいろな方たちによって、海の安全や豊かさが守られていることも知りました。海難事故や領海など、さまざまな問題もあります。歴代のミス日本「海の日」が学び、発信してきたことに加え、私ならではの発信、海に関連した社会貢献活動などを行っていきたいと思います。」と受賞の喜びを語りました。



ミス日本「海の日」に関するお問合せ
事業第二部（担当：鈴木・岡）
TEL：03-3552-5031

日本海事広報協会 定 期 刊 行 物	新聞「海上の友」 毎月 1 日発行 購読料 1 カ月 605 円（税・送料込） お申込み TEL：03-3552-5034	
-------------------------------------	--	--

* 配信停止または FAX 番号の変更をご希望の場合は、下記にご記入の上、FAX（03-3553-6580）にてお知らせください。

FAX が誤って届いている場合も同様にお知らせください。

☐ 配信停止・誤送信（いずれかに○をつけてください。）

社名・団体名（ ）

間違番号（ ）

☐ 番号変更

社名・団体名（ ）

変更番号（ ）